

広島県
商工会地域

中小企業景況調査報告書

第178回

令和6年10～12月期 実績

令和7年 1～3月期 予測

令和6年12月

広島県商工会連合会

中小企業景況調査の概要

1. 調査趣旨 この調査は、中小企業の景気動向を総合的に把握するため、全国の商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体の管内の企業約18,592企業を対象に四半期ごとに実施されている。調査結果は(独)中小企業基盤整備機構で集約・分析・公表され、中小企業施策立案等の基礎資料として活かされるものである。
- 広島県商工会連合会では、県内商工会地域の最新景況データを解析、報告書に取りまとめ、商工会の経営改善普及事業が効果的に実施されることを目的として、この報告書を公表する。
2. 調査対象 (対象地区) 県内15商工会
祇園町、広島東、江田島市、呉広域、佐伯、安芸津町、広島県央、三原臨空、大崎上島町、沼隈内海、福山北、福山あしな、神石高原、三次広域、備北
(対象企業) 231社
製造業51 建設業42 小売業68 サービス業70
3. 調査方法 経営指導員による訪問面接調査
4. 調査期間 令和6年10月～12月期実績、及び令和7年1月～3月期見通し
5. 調査時点 令和6年11月15日

6. DIとは Diffusion Index (景気動向指数)の略。
- 各調査項目について、増加(好転)企業割合から、減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示し、「変化の動向」を把握する。
- DIがプラス(+)なら……………強気(楽観)、上昇機運
DIがマイナス(-)なら……………弱気(悲観)、低下機運
- 例えば、売上高で回答割合が、増加50%、不変30%、減少20%の場合、 $DI=50-20=30$ となり、全体としての経営者の強気(楽観)度合いを表している。

7. 表記基準 変化の動向(改善、悪化など)を解説する場合に用いた表記基準は次のとおり。
- 「横ばい」 0を基準に±2ポイント未満
「小幅、やや」 0を基準に±2～8ポイント未満
「大幅、大きく」 0を基準に±8ポイント以上

8. 表記基準 この集計値は、全国商工会連合会が提供する全国集計を基に、広島県商工会連合会の集計書式に収めて編集したものである。

(参考) 全国及び広島県内の経済動向について、その他機関による調査資料

- (独)中小企業基盤整備機構 (3団体を含む全国版報告書)

https://www.smrj.go.jp/research_case/research/survey/index.html

- 中国経済産業局 (中国地域の経済動向)

<https://www.chugoku.meti.go.jp/toukei/keiki/keiki.html>

- 広島県 (広島県経済の動向)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/75/1244079054510.html>

1.ポイント

※(独)中小企業基盤整備機構「第178回中小企業景況調査(2024年10-12月期)のポイント」より

コロナ後の飲食関連産業に注目すると、今期の飲食業(サービス業)の「採算(経常利益)DI(前年同期比全産業の「業況判断DI(前年同期比)」は、前期(2024年7-9月期)から0.9ポイント減(▲18.0)と2期連続低下。産業別では、建設業で2.0ポイント増(▲9.7)、卸売業で0.6ポイント増(▲13.7)と上昇、小売業で2.3ポイント減(▲29.2)、サービス業で1.7ポイント減(▲12.2)、製造業で0.5ポイント減(▲20.2)と低下。全産業の来期見通しは上昇し、産業別では、建設業を除く4産業で上昇の見通し。

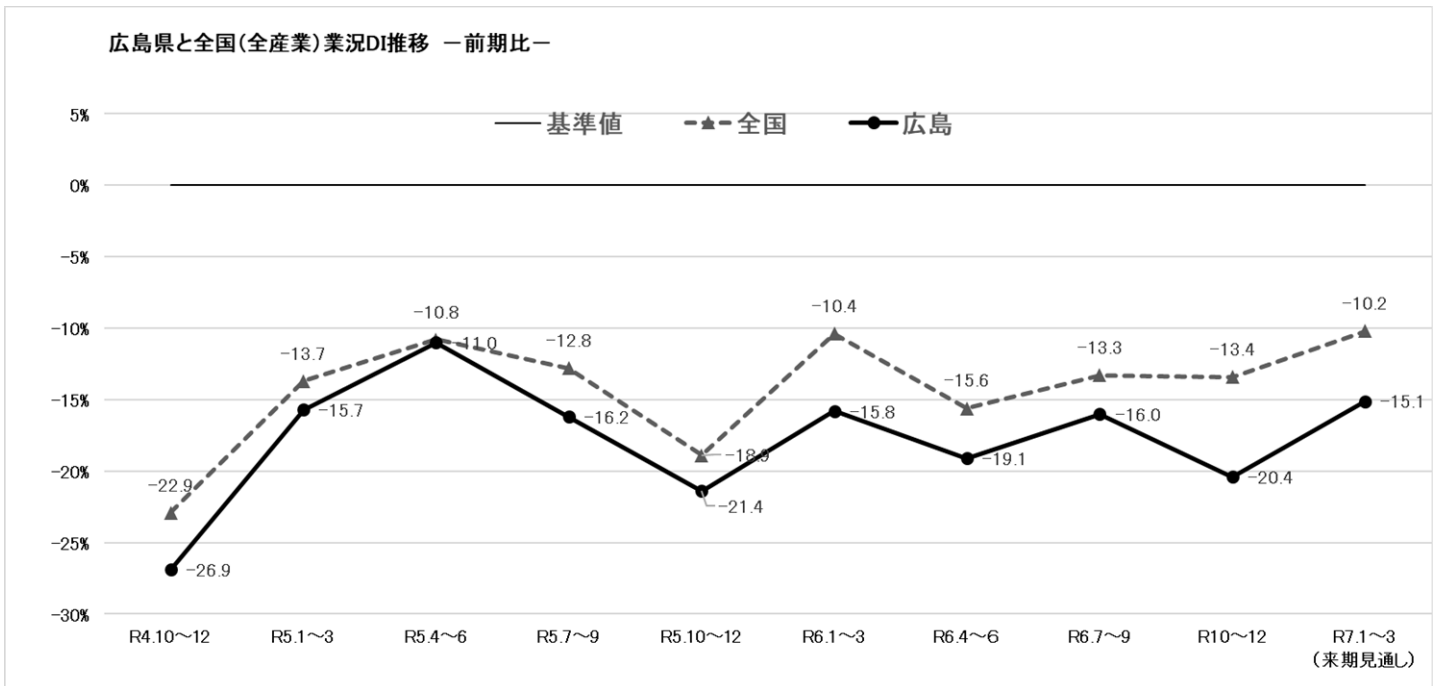
・従業員過不足DIは、更に不足感が強まる

全産業の「従業員数過不足DI(今期の水準)」は、前期(2024年7-9月期)から0.8ポイント減(▲22.9)と3期連続して低下し、不足感が強まる。建設業で1.6ポイント減(▲42.4)、サービス業で1.2ポイント減(▲25.8)、小売業で1.0ポイント減(▲13.9)と低下し、建設業は顕著に不足感が強い状況にある。

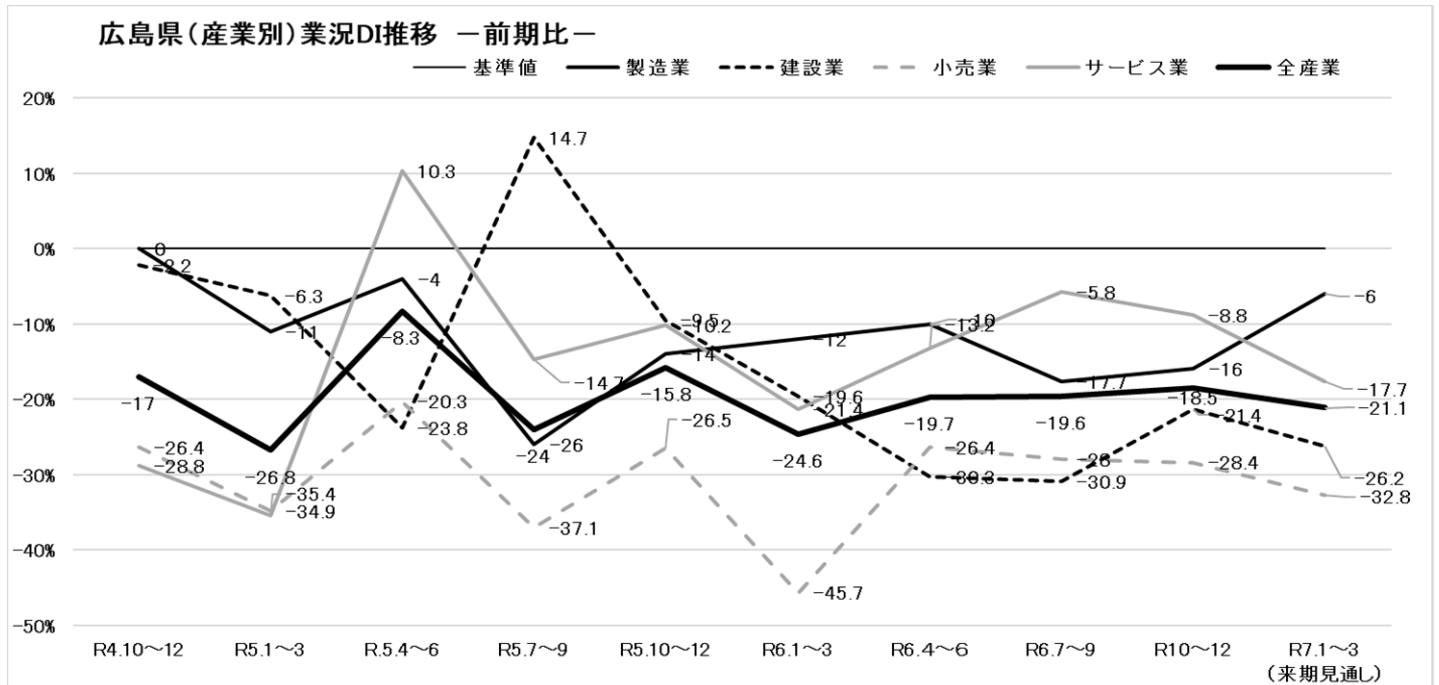
・飲食関連産業の採算(経常利益)DIは、低下が続く

コロナ後の飲食関連産業に注目すると、今期の飲食業(サービス業)の「採算(経常利益)DI(前年同期比)」は、▲33.8で5期連続で低下し、飲食料点小売業と並び最も低い水準となった。要因の一つに、高止まりが続く「原材料・商品仕入単価DI(前年同期比)」があげられ、今期は87.8で他の業種に比べて最も高い水準にある。

2. 広島県と全国(全産業) ※商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の3団体データを含む。



3. 広島県(産業別) ※商工会地域のみ



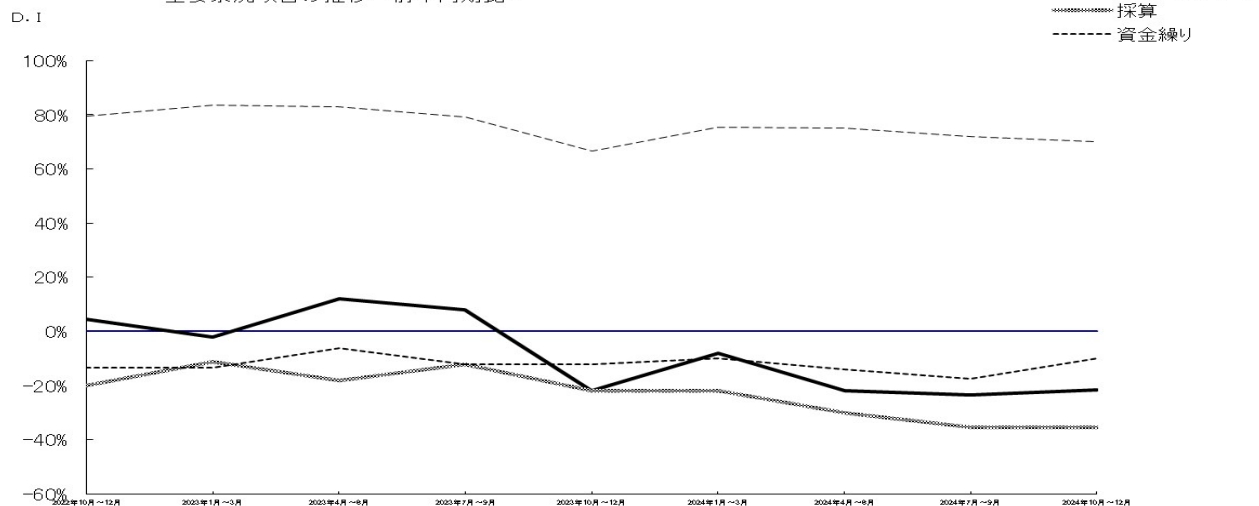
製造業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

主要項目	製造業 DI		前期との比較	（来期見通し）	
	（前期） R6.7～9	（今期） R6.10～12		R7.1～3	今期との比較
売上額	-23.5	-21.6	→	-13.7	↗
原材料仕入単価	72.0	70.0	↘	60.0	↘
採算	-35.3	-35.3	→	-19.6	↗
資金繰り	-17.6	-9.8	↗	-3.9	↗

広島県 製造業

主要景況項目の推移 - 前年同期比 -



..... 企業のコメント

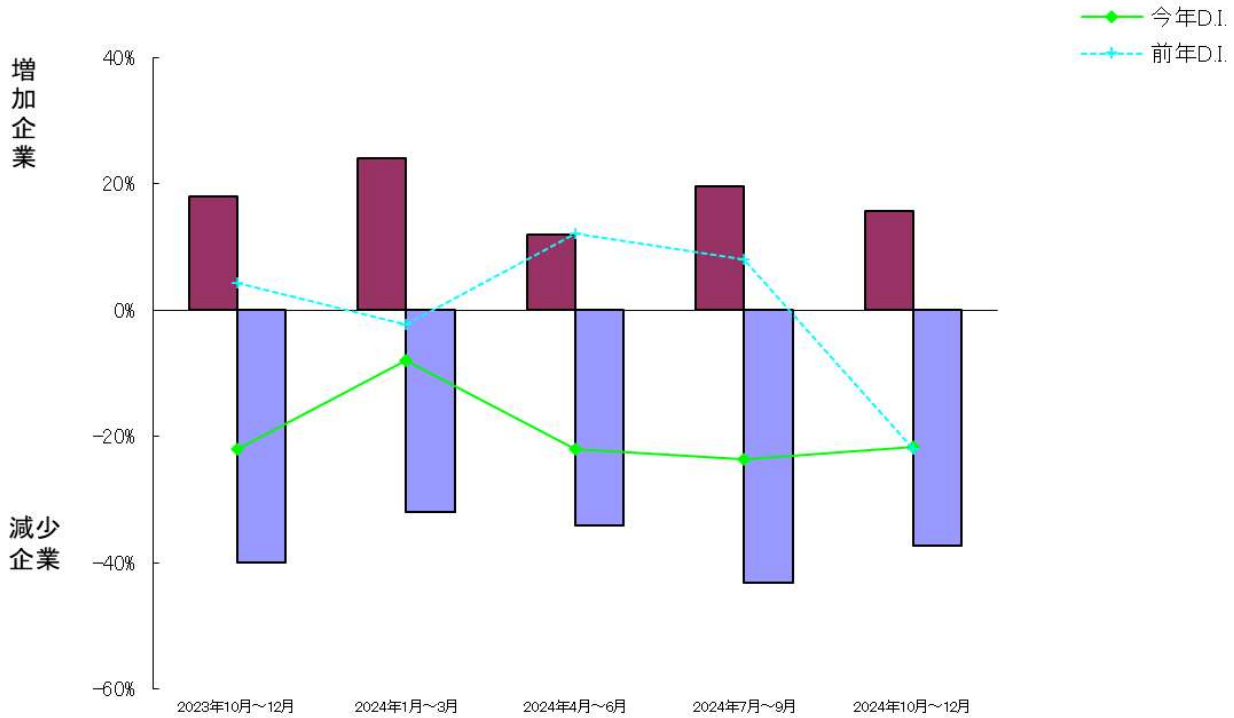
- ・ 季節によって業績の差が大きいですが、今期の冬にかけての引き合いは増している。しかし、人の確保と人件費の増加により、仕事量は増しても利益があまり上がらないのが現状である。
- ・ 牡蠣の水揚げが10月21日解禁と例年より3週間遅れたことにより生牡蠣の流通が遅く売り上げ減少に影響。気候温暖化により消費者ニーズの高まりが鈍化しており、カキフライ等の引き合いも低迷している。
- ・ 慢性的な人材不足が続いており、計画通りの採用が難しい。
- ・ 委託加工は悪いまま続いていますまだしばらくは回復の見越しはありません資材関係も原料高騰により減少傾向になっています和紙糸は需要は広がっていますが競合するところが増え営業努力が必要で頑張っています。
- ・ 9月に入って、人の動きが低調。地域の高齢者の動きが夏の暑さからか特に無い。10月も同様。11月は例年1年末を控えて動きが良くない。
- ・ 業況は上昇している。客単価も徐々に上がり始めている。こんにやくの味付けした加工品は、売れ行きは好調である。加工業者からのこんにやく材料の引き合いは下がっているが、お客様からの需要は増加気味である。
- ・ 期首と比較すると引合いも増え始め売上も増えてきた。今期からは自動車関連以外の建築用部品、重機関連等の営業を増やし新規開拓を強化する方針で小ロットパーツのプラスチックによる軽量化提案をしていきたい。

製造業（商工会地域）

2.売上額(加工額) -前年同期比-

広島県 製造業

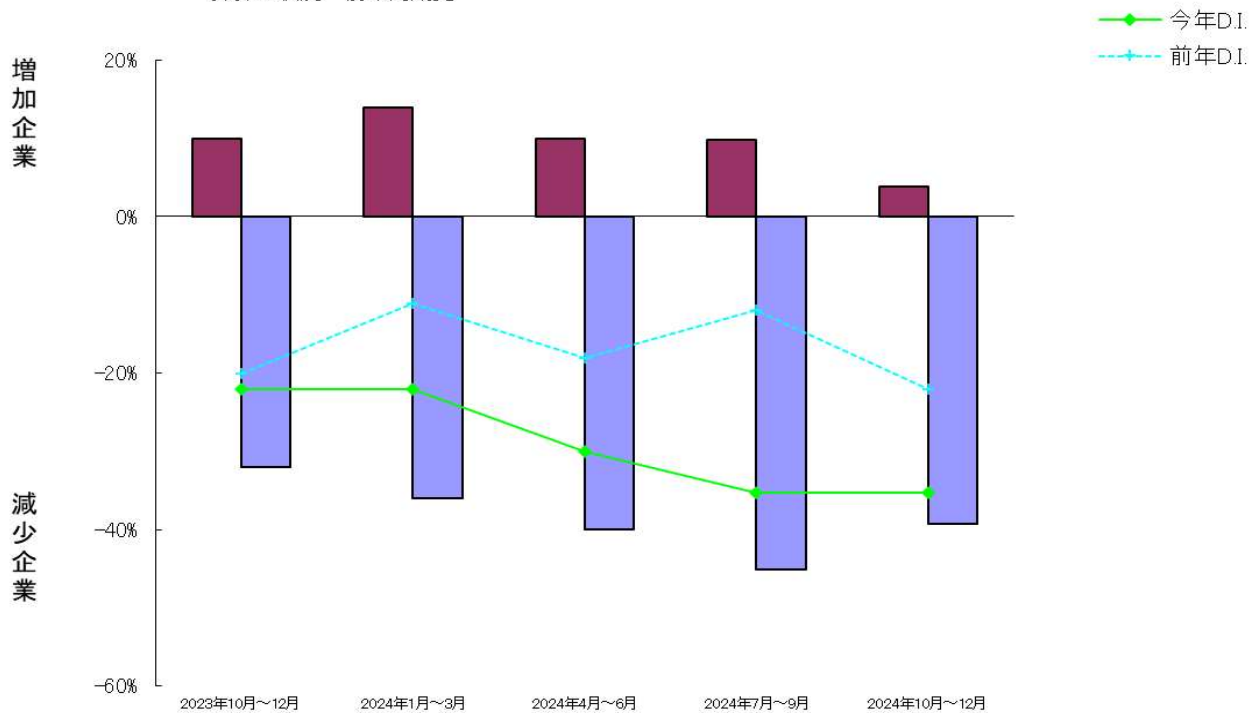
売上額の状況-前年同期比-



3.採算(経常利益) -前年同期比-

広島県 製造業

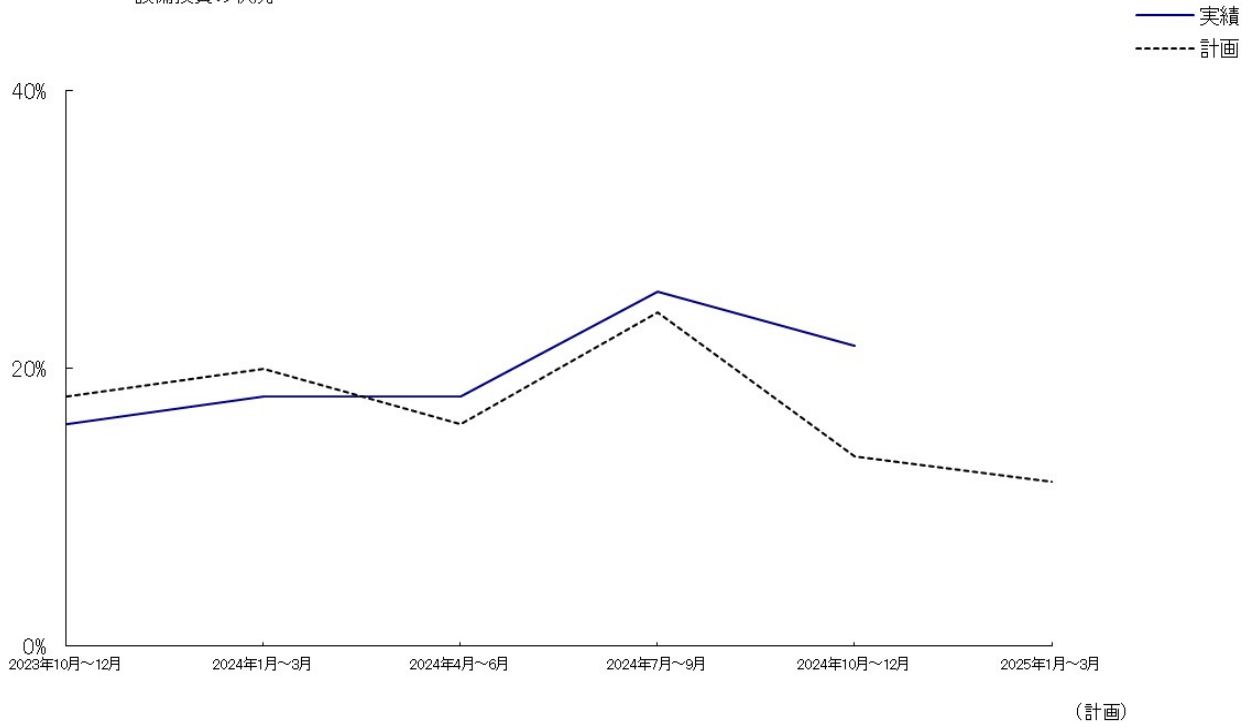
採算の状況-前年同期比-



4.設備投資の状況

広島県 製造業

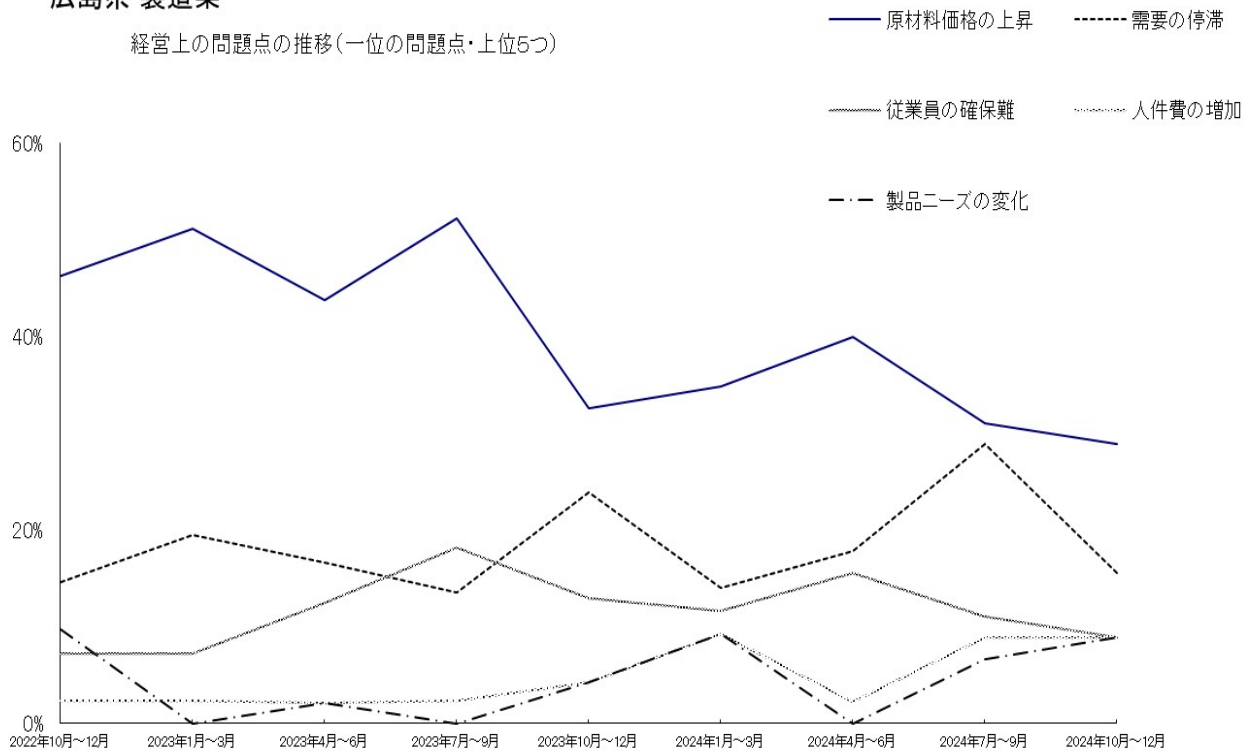
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島県 製造業

経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つの推移）



建設業（商工会地域）

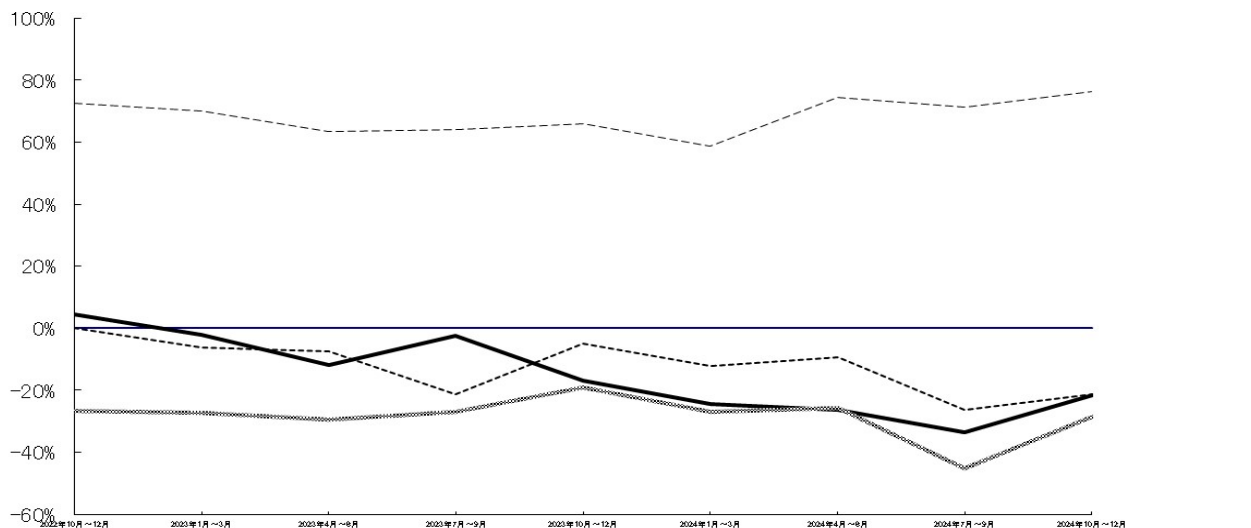
1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

建設業 DI 主要項目	(前期)		前期との比較	(今期)		今期との比較
	R6.7~9	R6.10~12		R7.1~3	(来期見通し)	
売上額 (完成工事額)	-33.4	-21.5	↗	-23.8	↘	
材料仕入単価	71.4	76.2	↗	52.4	↘	
採算	-45.2	-28.5	↗	-23.8	↗	
資金繰り	-26.2	-21.4	↗	-19.0	↗	

広島県 建設業

主要景況項目の推移 -前年同期比-

D.1



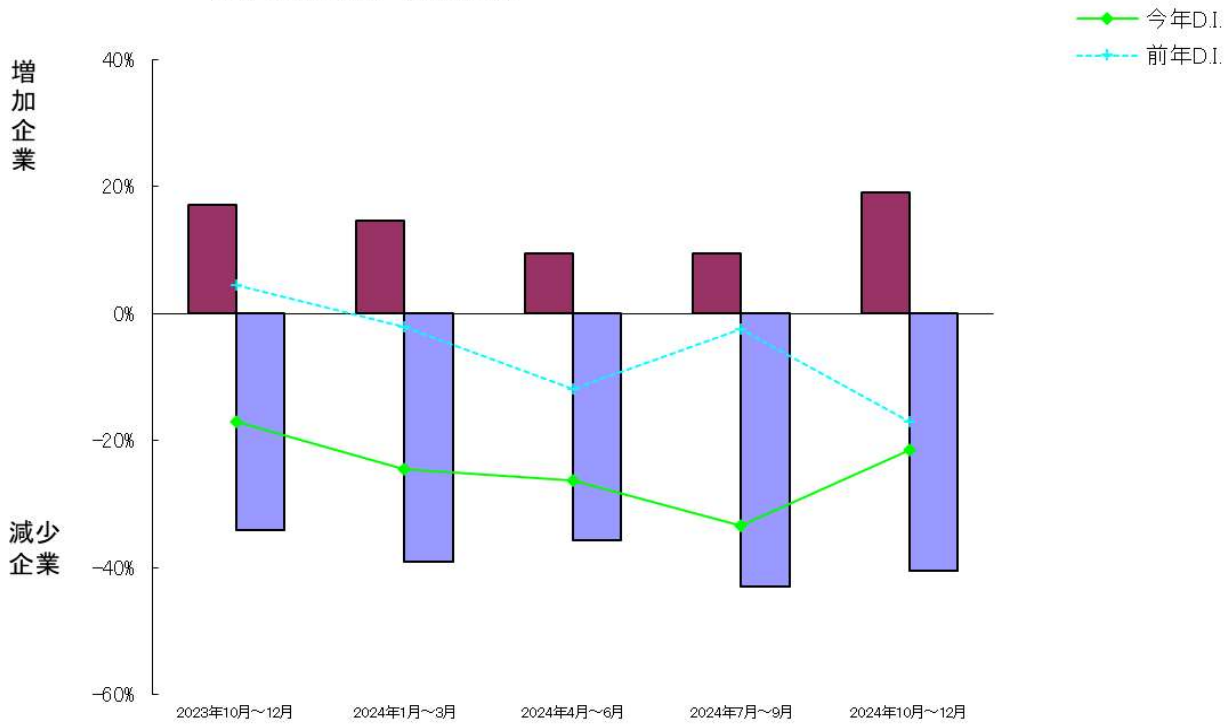
- 企業のコメント
- ・ 瓦業界の低迷、住宅の屋根の変化により、一層落ち込むであろう。ほかの事業も視野に入れながら考える。
 - ・ 当社の事業内容は、主に水道配管設備等の設置や修理業務となりますので、とくに景気などの影響に左右されることもなく業況は開業当初よりあまり変動していない様に思います。
 - ・ 公共工事の競争激化により、地場の受注が獲得しにくい状況となっている。
 - ・ 材料価格の高騰により受注の保留が増加している
 - ・ 材料費以外の経費も以前より上昇しており、それが経営状態を圧迫しているため
 - ・ 新築工事依頼の減少による売上低下、原材料の高騰に伴う利益の減少と先々の課題は多い。
 - ・ 以前から従業員確保が難しい状況が続いている。加えて材料価格の高騰に伴い利益が圧迫されている。
 - ・ 民間の需要が少なく、単価もとにかく低い。しかし、客が質を選ばないので、制度の悪い高いものを選択する人も少なくない。

建設業（商工会地域）

2.売上額(完成工事額) -前年同期比-

広島県 建設業

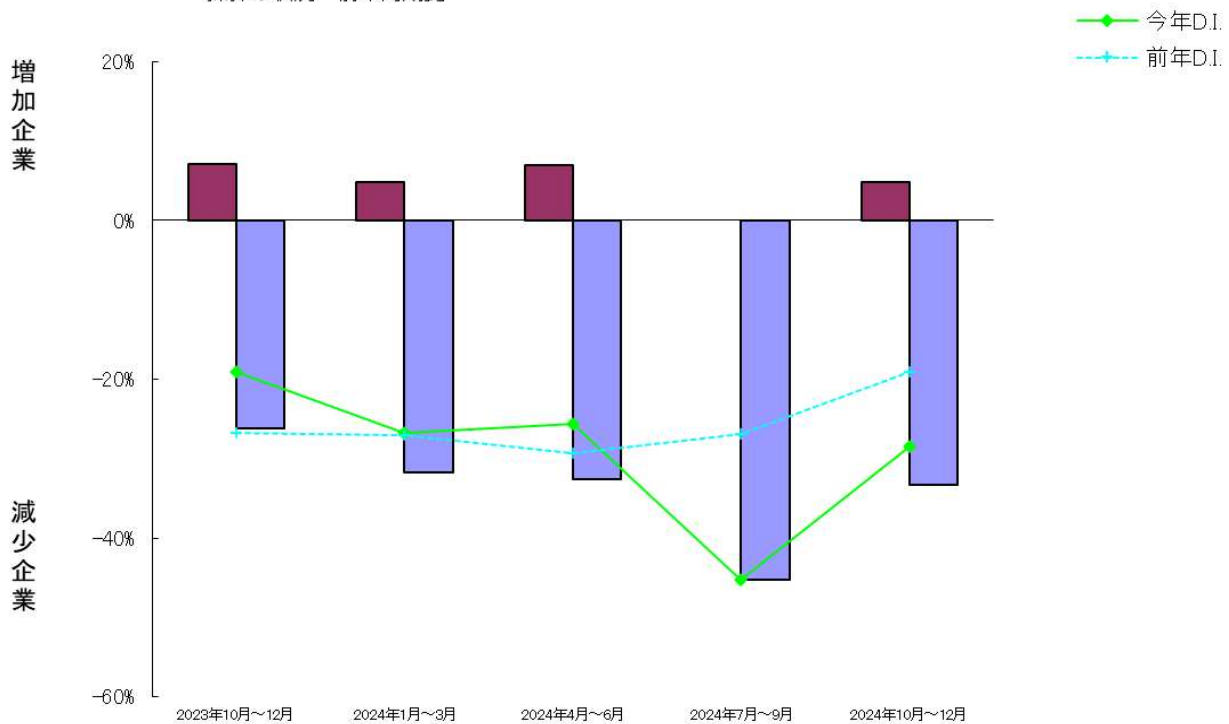
完成工事額の状況-前年同期比-



3.採算(経常利益) -前年同期比-

広島県 建設業

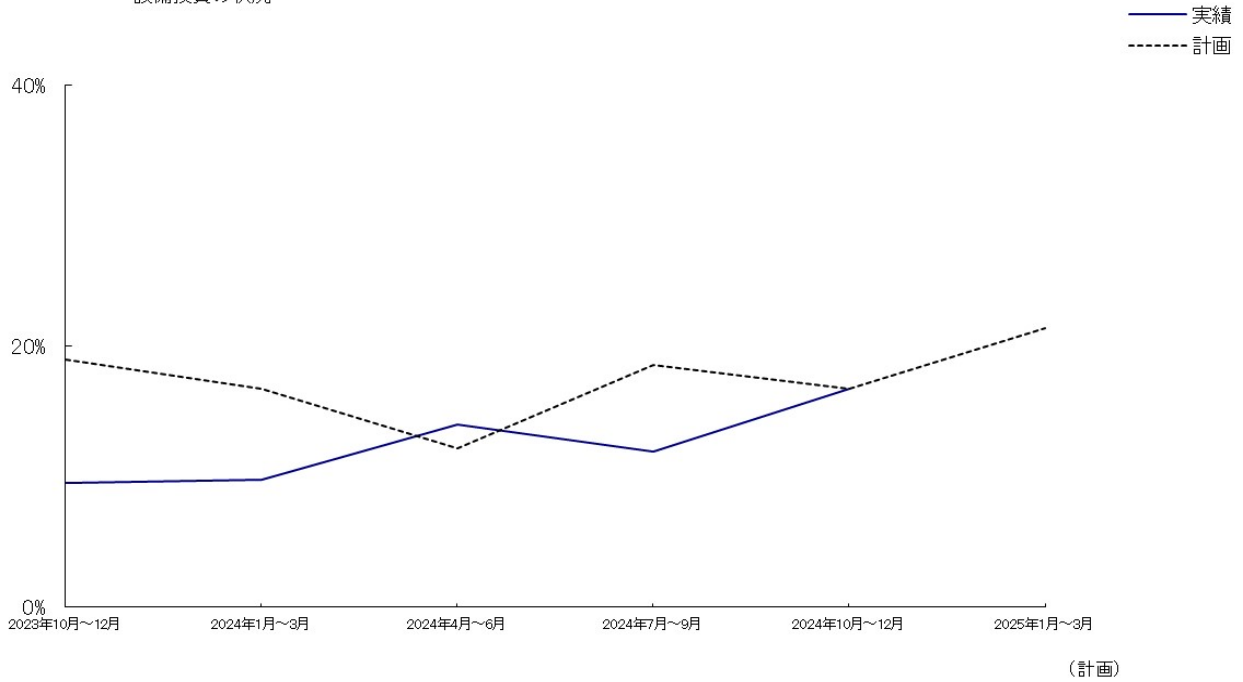
採算の状況-前年同期比-



4.設備投資の状況

広島県 建設業

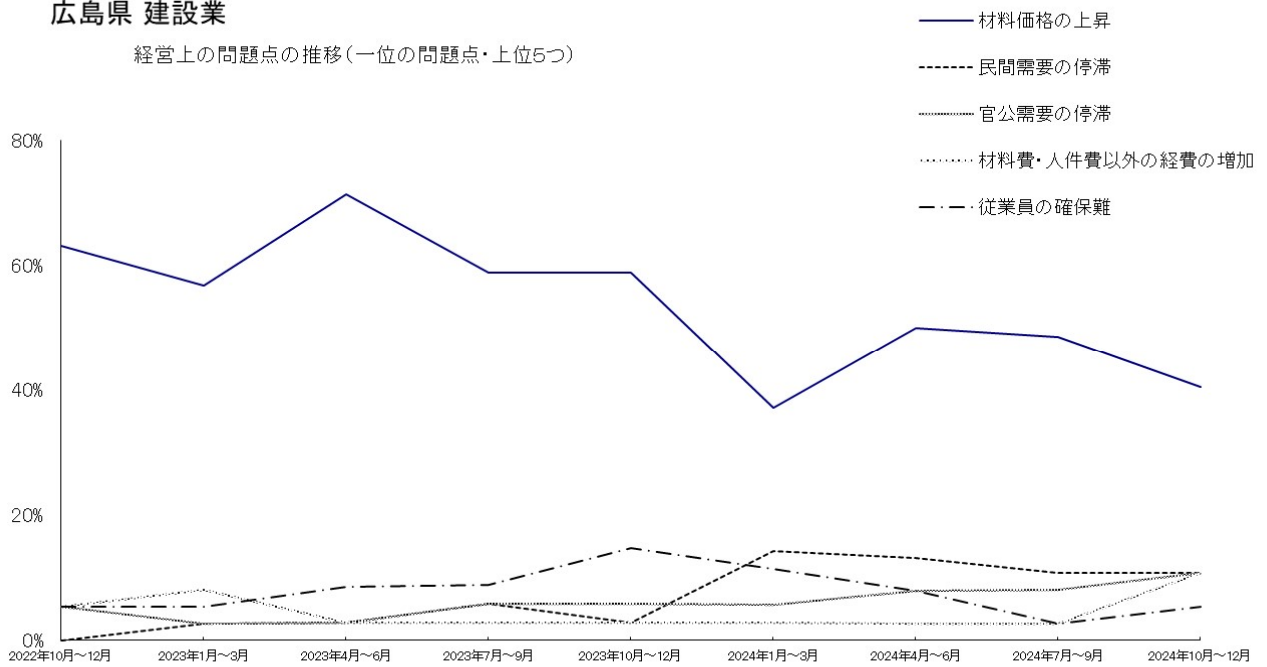
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島県 建設業

経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つの推移）



小売業（商工会地域）

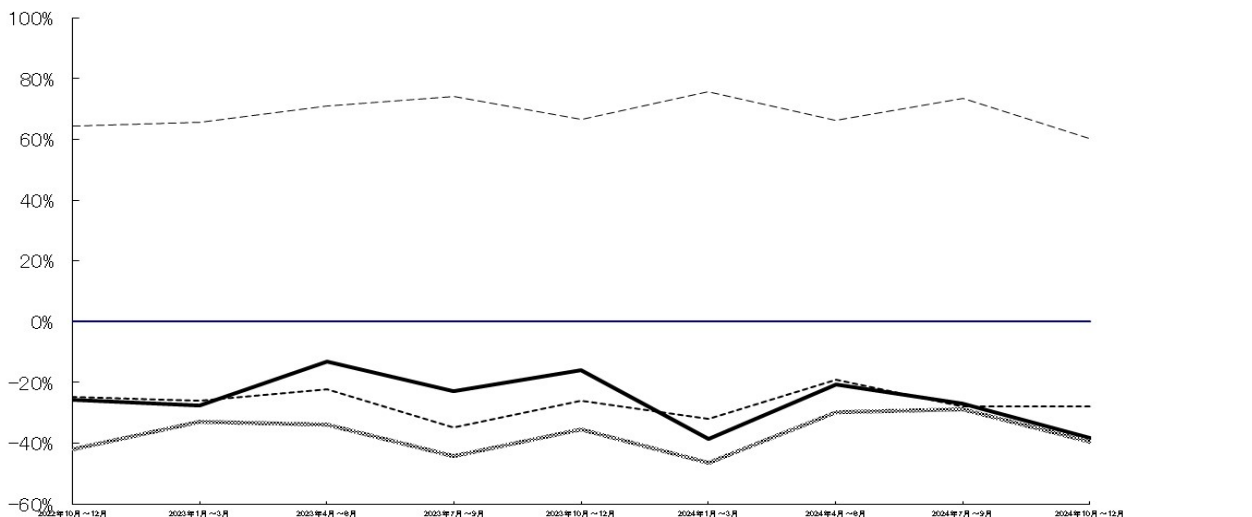
1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

小売業 DI 主要項目	（前期）		（今期）		（来期見通し）	
	R6.7～9	R6.10～12	前期との比較	R7.1～3	今期との比較	
売上額	-26.9	-38.3	↓	-36.8	→	
商品仕入単価	73.5	60.2	↓	55.8	↓	
採算	-28.8	-39.4	↓	-42.5	↓	
資金繰り	-28.0	-27.9	→	-26.4	→	

広島県 小売業

主要景況項目の推移 -前年同期比-

D. I



..... 企業のコメント

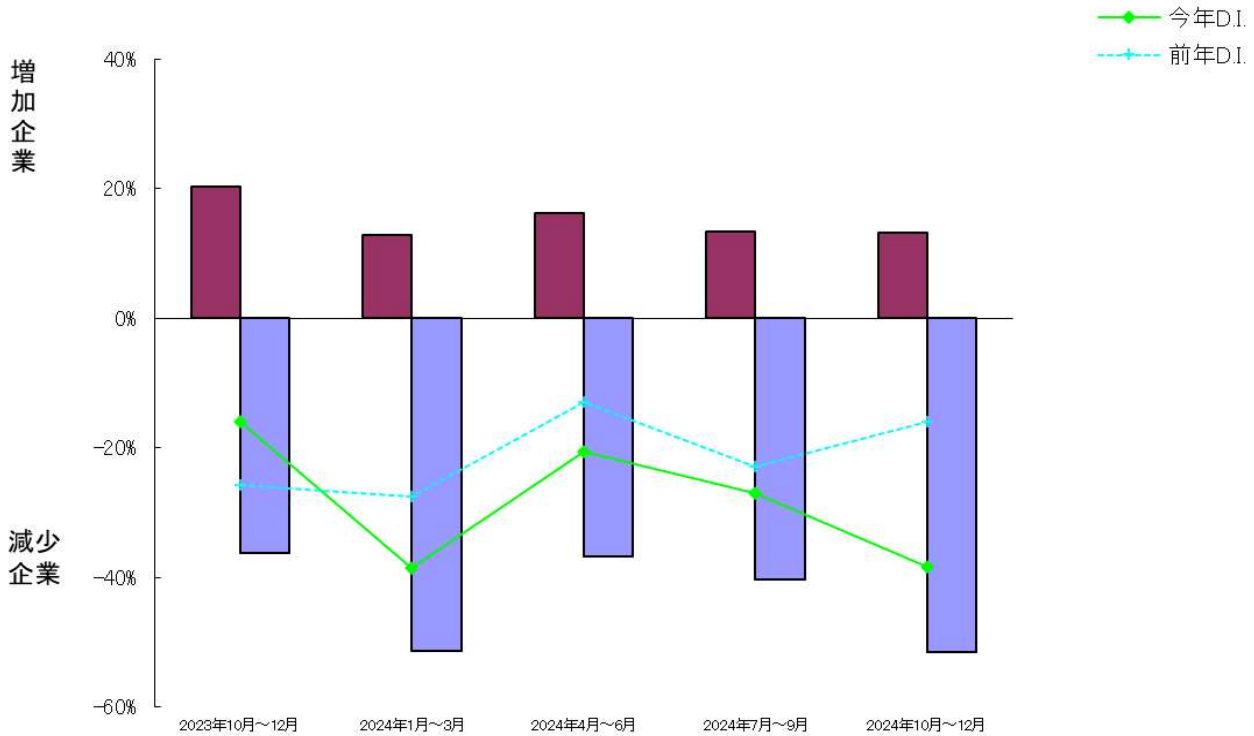
- ・ 年間の2番目の需要期である今期、秋のセールが10月下旬になり売上が当月に入らず下がった。11～12月は、その分売上アップを期待する。また顧客の高齢化が進んでいる現状は変わりなく、打開策が必要である。
- ・ 需要の停滞や、ネットによる情報収集による価格掲載により、値上げも難しい状況にある中で、仕入れ価格の高値は厳しい状況にある。
- ・ 特産品である柑橘収穫量が前年より増加すれば送料収入の増加等が見込めるが、現状、前年並の不作の見込である
- ・ 相次ぐ物価上昇のため、買い控えや安価で商品提供する大型店へのお客様流出で売上が下降している。支出削減として固定費の見直しを行う必要があると感じている
- ・ 自治体によるpaypay付与のおかげで、売上数量は大幅に上がった。採算となると話は別だが…今買わなくても良い商品をこの際前倒しで買っていき人がいるが反対に来月の売上げはどうなるのか心配である。
- ・ ネット販売で買う人が増えていると感じます。
- ・ 今が我慢のしどころだと感じている

小売業（商工会地域）

2.売上額 -前年同期比-

広島県 小売業

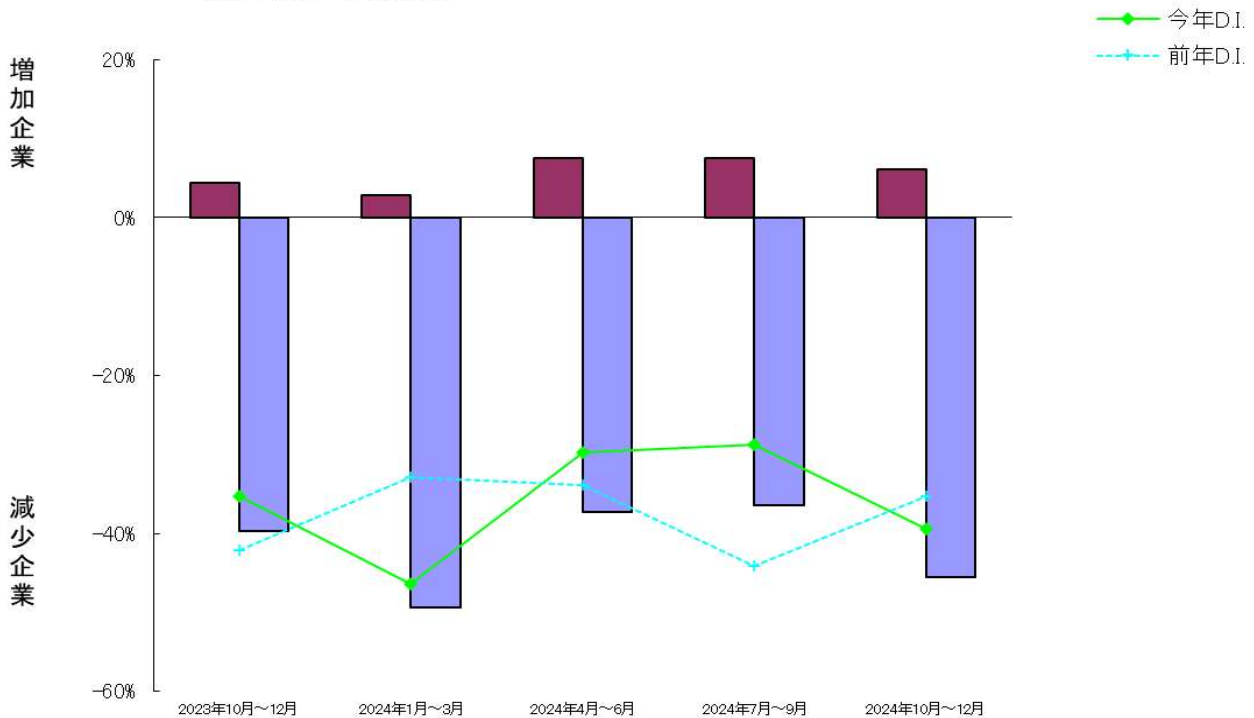
売上額の状況 - 前年同期比 -



3.採算(経常利益) -前年同期比-

広島県 小売業

採算の状況 - 前年同期比 -

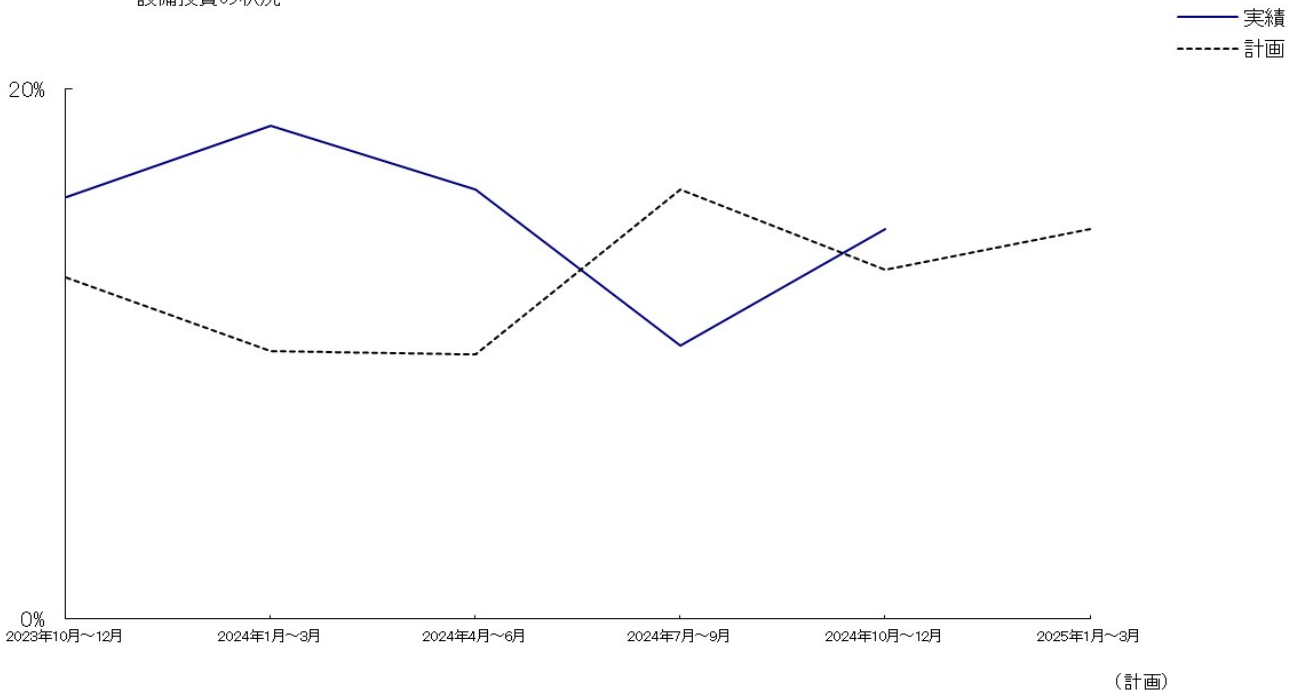


小売業（商工会地域）

4.設備投資の状況

広島県 小売業

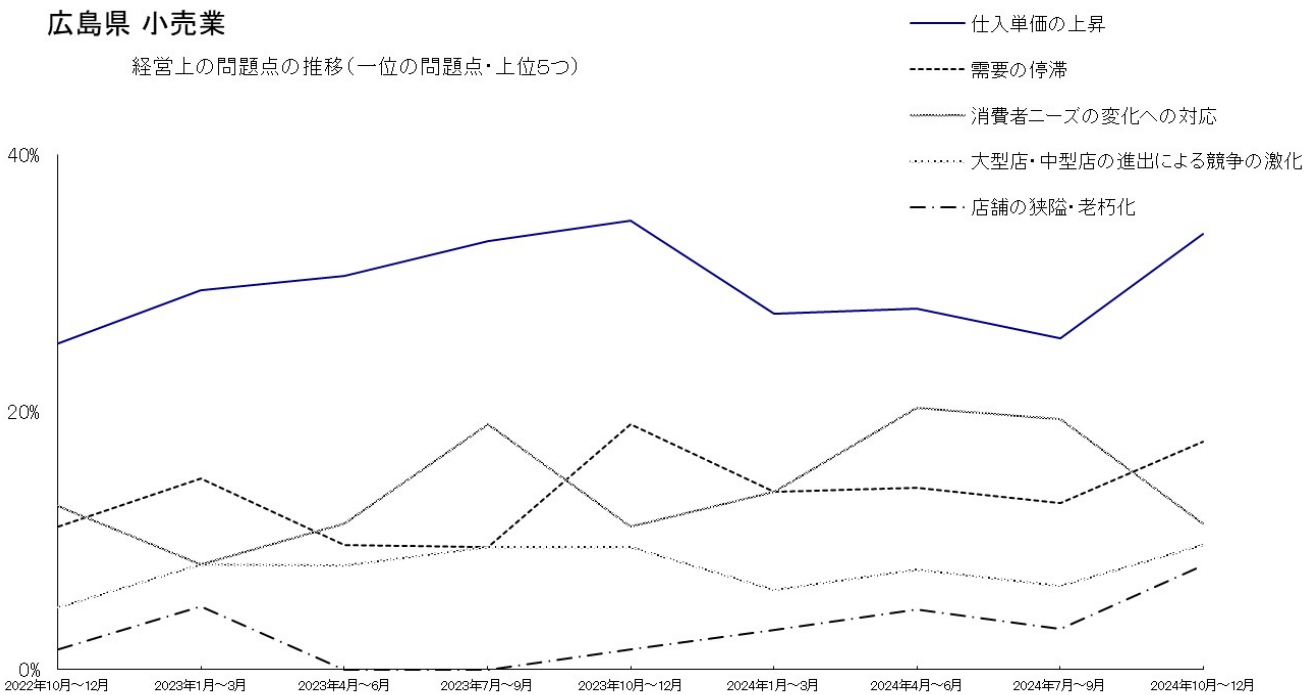
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島県 小売業

経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つの推移）



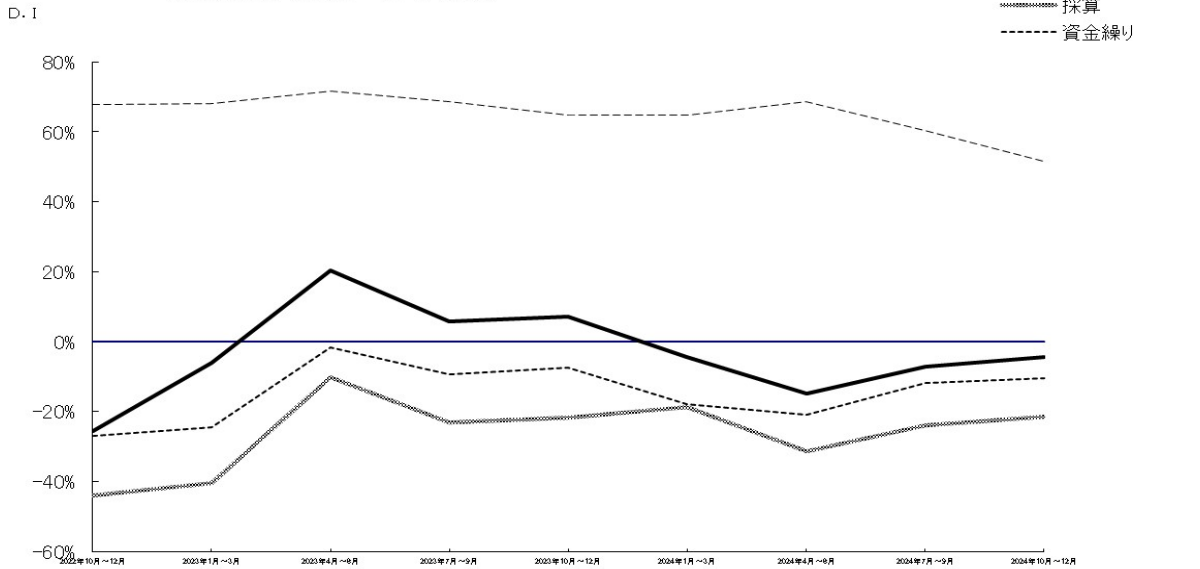
サービス業（商工会地域）

1.主要景況項目の推移 -前年同期比-

サービス業 DI 主要項目	（前期）		前期との比較	（今期）		今期との比較
	R6.7～9	R6.10～12		R7.1～3	（来期見通し）	
売上額	-7.2	-4.3	↗	-14.5	↘	
材料等仕入単価	60.3	51.5	↘	48.6	↘	
採算	-23.9	-21.4	↗	-24.3	↘	
資金繰り	-11.8	-10.3	→	-16.2	↘	

広島県 サービス業

主要景況項目の推移 -前年同期比-



..... 企業のコメント

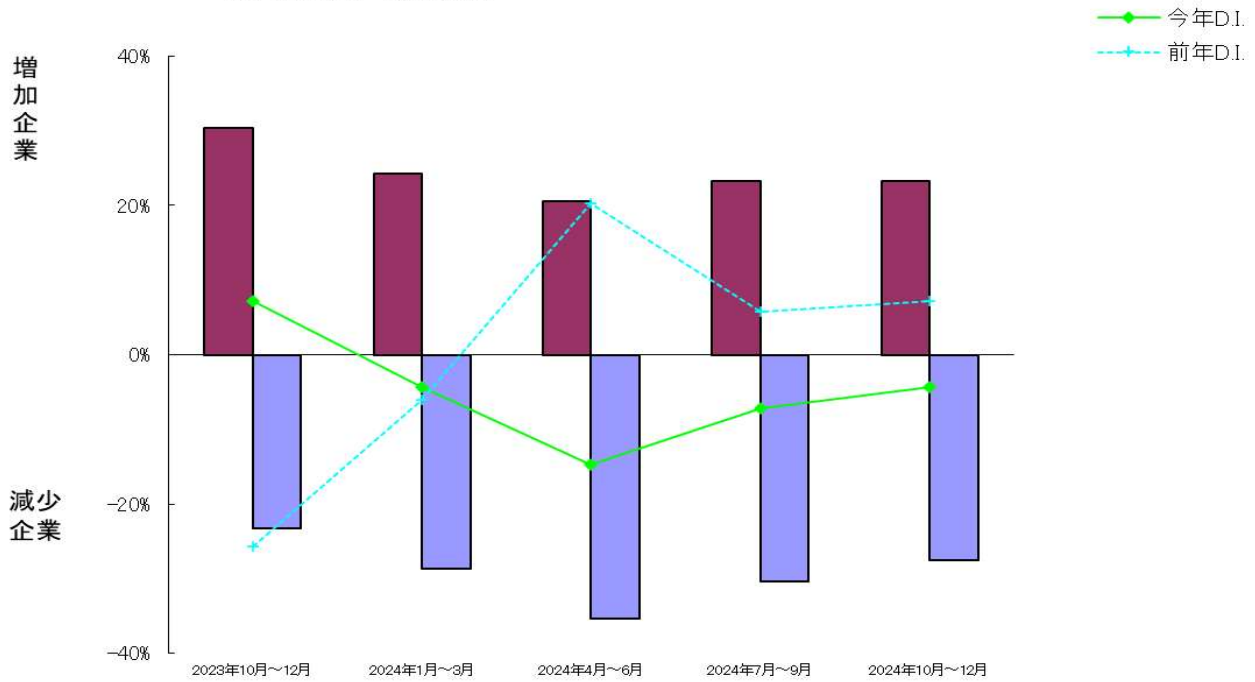
- ・ SNSやチラシにより顧客が増えている。
- ・ 人員を増やしたことにより安定した経営ができています。在庫の増加に対応できているので業況は好転している。
- ・ 参入業者が多く、差別化が難しい。厚生労働省が決めている料金に合わせて、利用料金の上昇が難しく、サービスの安売りになりやすい。技術、設備を高めるには資金が必要となる。自己資金投入が踏み出しにくい。
- ・ 食材価格（キャベツ・玉子・ねぎなど）が高値で推移し、店で使用する消耗品も徐々に値上がりしており、どこかのタイミングで価格改定も必要となりそう。
- ・ バス不足の影響で、遠方の旅行者からの問い合わせがあった。修学旅行や行楽シーズンなので、この秋だけのものかもしれない。運賃は上昇しても、燃料費や修繕費もあがっている為、収支は同じになる。
- ・ JAFなどの宣伝効果が出てきているが商品在庫量が足りていない。
- ・ 夏場の少雨、酷暑の影響が農産物を直撃している。主力商品の高野りんごは収量が昨年より大幅に減少する見込み。また繁忙日である週末を中心に天気に恵まれず、キャンプ場においても利用キャンセルが目立っている。
- ・ コロナ明けでの外食利用とSNSでの宣伝効果等により、昨年より営業利益が出ているようです。（メニューの値段も値上げしている）しかし、材料等仕入れ単価の上昇によりこれからが心配です。

サービス業（商工会地域）

2.売上額(加工額) -前年同期比-

広島県 サービス業

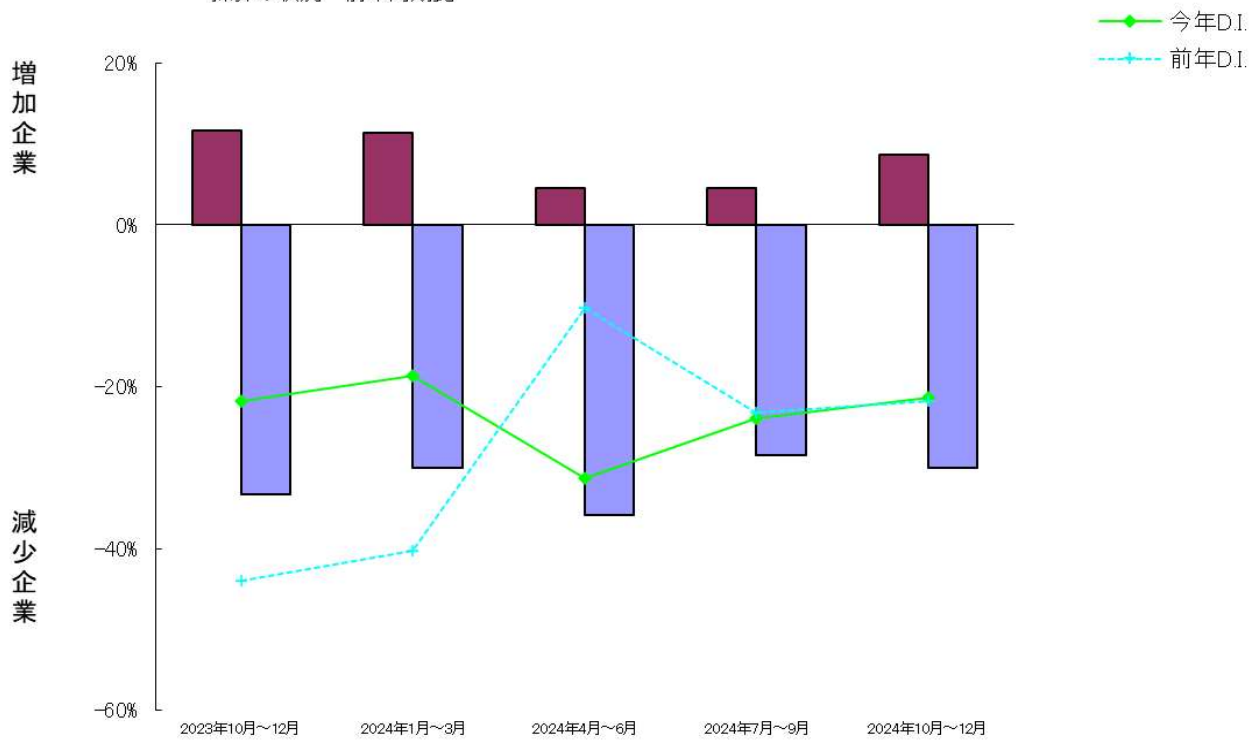
売上額の状況 - 前年同期比 -



3.採算(経常利益) -前年同期比-

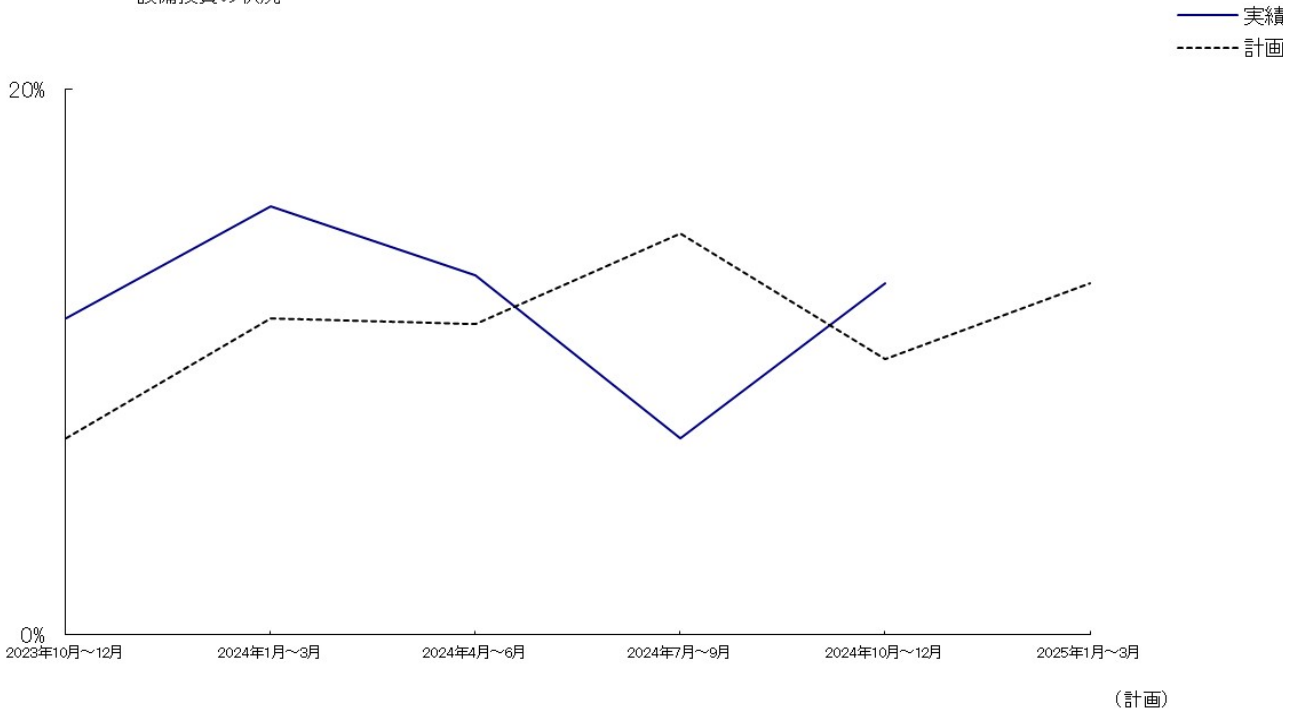
広島県 サービス業

採算の状況 - 前年同期比 -



4.設備投資の状況

広島県 サービス業
設備投資の状況



5.経営上の問題点（1位の問題点・上位5つの推移）

広島県 サービス業
経営上の問題点の推移（1位の問題点・上位5つの推移）

